



尼崎市減災対策啓発セミナー

日程：令和3年8月11日(水) 14:00~15:30

開催方法：オンライン開催(Zoom)

参加費：無料

避けては通れない災害、特に地震については近い将来高確率で南海トラフ地震が発生すると想定されています。

尼崎市は日本有数の産業都市であり、大阪湾に面する南部に多くの事業所が立地しているため、地震により、甚大な津波被害を受けると危惧されています。

そこで、津波による被害を低減させ、事業の継続及び速やかな再開を図るため、危機意識の向上と事業継続に係る取組着手を促すことを目的にセミナーを開催します。

第1部 講演

東日本大震災での実体験を語る

東北地方の事業者による災害時における体験談

講演者：

株式会社深松組 代表取締役社長

深松 努 氏（宮城県）

株式会社マークスホールディング 代表取締役会長

株式会社マイヤ 代表取締役会長

米谷 春夫 氏（岩手県）



深松 努 氏



米谷 春夫 氏

第2部 ワークショップ

深松氏と米谷氏を交えての対談

ファシリテーター：

関西大学社会安全学部教授

永松 伸吾 氏



永松 伸吾 氏

登壇者プロフィール

深松 努 氏

株式会社深松組 代表取締役社長

宮城県仙台市に拠点を置く、ゼネコン企業の代表。震災発生当初からがれき処理作業責任者として現場の指揮を執り、復興道路などインフラ整備に尽力。

米谷 春夫 氏

株式会社マークスホールディング 代表取締役会長

株式会社マイヤ 代表取締役会長

岩手県大船渡市を中心として展開するスーパーマーケット「マイヤ」の代表。震災時は陸前高田市の自宅も三陸の多くの店舗も流されながら、被災地の暮らしを支えてきた。

永松 伸吾 氏

関西大学 社会安全学部 教授

公共政策(防災・減災・危機管理)・地域経済復興を専門とし、また国立研究開発法人防災科学技術研究所にて部門長も務めるなど、減災施策に明るい。

お申込み方法

① Googleフォームからお申込み

<https://forms.gle/wA1sCqs58eRfZWV66>



② peatixサイトからお申込み

<https://ama-gensai-seminar.peatix.com/>



※お申し込みいただいた方には、後日登録メールアドレスへZoomミーティングIDとパスワードを送付します。

お問い合わせ

公益財団法人尼崎地域産業活性化機構

電話：06-6488-9534

主催

尼崎市 経済環境局 経済部 地域産業課

(尼崎市竹谷町2-183 出屋敷リベル3階)

電話：06-6430-9750

メール：ama-sangyou@city.amagasaki.hyogo.jp